

令和5年度 第4回図書館協議会 会議録

- 日 時 令和6年3月28日(木) 15:30~16:45
- 会 場 恵庭市立図書館本館 会議室
- 出席者 委員
 会長他6名
 事務局
 教育部長、教育部次長(部次長は挨拶終了後退席)
 読書推進担当主査、学校図書館・施設計画担当主査
 図書館長(指定管理者)
- 傍聴者 1名

<次 第>

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 教育部長挨拶
4. 議 題
 - (1) 報告事項
 - ① 令和5年度 図書館の事業報告について
 - ② 先進地図書館視察について
 - (2) 協議事項
 - ① 令和6年度 図書館の事業計画について
 - ② 第2期恵庭市読書活動推進計画について
 - ③ 図書館本館改修基本構想(案)について
5. そ の 他・情報交換
6. 閉 会

◆質疑

○報告事項

- ① 令和5年度 図書館の事業報告について

A 委員 まだ年度途中であるが、数値はいつの時点のものか。「かしわのもり」が蔵書の貸出を実施しているが、その数値は入っているか。

事務局 1 月末の数値である。昨年度数値も同様となっている。「かしわのもり」に市立図書館事業として設置している「かしわのもりブックステーション」の貸出冊数は数値に含まれるが、「かしわのもり」が独自に収集・配架・貸出を行っているものは読書推進課事業ではないため、数値に含まれない。

B 委員 今年度若草小で取り組みを行った「子ども司書」による図書館訪問人数はどの項目に含まれるか。また、このような取り組みを市内各小学校で行った場合、対応は可能か。

事務局 「団体利用受入」に含めた。「総合学習への支援」として扱うことも可能であるが、見学を主目的と考えた。

事務局 対応は困難。当初学校から「事前学習を行ってから来館する」と確認していたが、来館時に学習が身についておらず、用意していた体験の実施に支障があった。体験の回数も多く、通常業務への影響もあった。

C 委員 恵庭市には学校司書が常勤しているのだから、このような事業にどんどん関わってほしい。ひとつの学校のみでの取り組みとなつては惜しい。取組内容をしっかり周知していくのがよい。

② 先進地図書館視察について

B 委員 各館の規模・交通アクセスは。

事務局 大阪の2館は、駅前の商業施設のワンフロアを改修して使用している。広さは恵庭市立図書館と同規模である。

B 委員 恵庭市では別の場所に多くの図書館を新設する動きはあったのか。子どもの行動範囲に対応する手段を考えているか。

事務局 市の公共施設に係る計画により、市立図書館本館は長寿命化を図ることとなっているため、改修ということで考えている。

B 委員 駅に接続している図書館は、多くの人が足を向ける。また、現在もブックステーションは設置されているが、図書館から遠い地域には移動図書館等が整備されればと考える。

事務局 多様な利用方法については、これから検討していきたい。

○協議事項

① 令和6年度 図書館の事業計画について ※質疑なし

② 第2期恵庭市読書活動推進計画について

C 委員 子供の視点に立った読書推進を望む。とかく大人の視点で考えてしまいがち。小学校から高校まで実施している「朝読書」等、現在の取り組みは素晴らしい。ただ、市民アンケート結果でも図書館の場所がわからない子どもが相当数いるのは寂しいことである。

③ 図書館本館改修基本構想（案）について

B 委員 館内のゾーニングについて、具体的な考えはあるか。2 階部分の活用も望まれる。まだまだ可能性を秘めている施設である。

事務局 まだゾーニングが重要な点であることを押さえている段階であり、具体的なものはない。賑やかにできる場所と静かに本を読める場所が分けられているイメージを想定している。

D 委員 利用者としてカウンターに行くと、機械のトラブルでスタッフが大変な思いをしていることがある。また、飲食ができる場所については、キッチンカーの活用は考えられるか。

事務局 一時期インターネット回線がつながりにくいことがあった。現在は対処して解消した。キッチンカーについては、コロナの前に来てもらったことがある。隣の専門学校との間での営業だったが、毎回同じ車だと利用は伸びないようだ。

5. その他・情報交換

A 委員 島松分館の複合施設移転についての進捗状況はどのようになっているか。現在の分館のよい取組みがしっかりと受け継がれるようにしっかり計画してほしい。

事務局 蔵書冊数等、必要な条件の要求水準を作してほしいと言われている段階である。図書館スペースは 1 階と 2 階に分かれる見込みである。適切な活用ができる施設となるよう建物の担当課と調整を行っていく。

E 委員 中学生等の利用は部活時間と競合するのでなかなか難しいのではないか。

F 委員 恵庭市立図書館は子どものための図書館として生まれた。新しい島松分館も、子どもにとってよい図書館となってほしい。

B 委員 市内の大型書店が閉店することとなったが、図書館としてはある意味チャンスともいえる。本を買うこともできるような図書館になれば、それがセールスポイントになるのではと考える。

～閉会